注１　別記様式第５の注１の例により記載すること。
２　別記様式第４の注２の例により記載すること。
３　実在庫量の確認を行わない月にあっては当該月の１日から末日までの期間を、実在庫量の確認を行う月にあっては当該月の１日から実在庫量の確認の終了日まで及び在庫量の確認の終了日の翌日から末日までのそれぞれの期間を記載すること。
４　別記様式第４の注４の例により記載すること。
５　別記様式第４の注５の例により記載すること。
６　別記様式第４の注６の例により記載すること。
７　別記様式第４の注７の例により記載すること。
８　別記様式第４の注８の例により記載すること。
９　別記様式第４の注９の例により記載すること。
10　イ　各エントリー情報につき、「供給当事国別管理区分」の欄において複数行で報告する必要が生じる場合又は元素重量若しくは核分裂性物質重量が８桁を超えることにより複数行で報告する必要が生じる場合は、当該欄の２行目以降に「Ｃ」と記載すること。
ロ　既に報告したデータを削除する場合は「Ａ」と記載すること。
11　次の表の左欄に掲げる原因又は事項に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。

国内受入れ（施設内の他のＭＢＡからの受入れ）	ＲＤ
国内払出し（施設内の他のＭＢＡへの払出し）	ＳＤ
混合による数量の変動（増加）	Ｍ＋
混合による数量の変動（減少）	Ｍ－

12　別記様式第４の注19の例により記載すること。
13　別記様式第５の注14の例により記載すること。
14　別記様式第５の注15の例により記載すること。
15　別記様式第５の注16の例により記載すること。
16　別記様式第５の注17の例により記載すること。
17　別記様式第５の注18の例により記載すること。
18　別記様式第５の注19の例により記載すること。
19　別記様式第５の注20の例により記載すること。
20　別記様式第５の注21の例により記載すること。
21　別記様式第５の注22の例により記載すること。
22　別記様式第５の注23の例により記載すること。
23　別記様式第５の注24の例により記載すること。
24　別記様式第５の注25の例により記載すること。
25　在庫変動等の原因又は事項及び供給当事国の管理区分ごとに重量の合計をグラム単位で記載し、１グラム未満の端数は四捨五入すること。
26　別記様式第４の注22の例により記載すること。
27　別記様式第４の注21の例により記載すること。
28　別記様式第４の注25の例により記載すること。
29　別記様式第４の注26の例により記載すること。
備考１　この用紙は、日本産業規格Ａ４のつづり込み式とすること。
２　この報告書は、ＭＢＡごとに別葉で作成すること。

別記様式第７（第48条関係）
（その１）

報告年月日	
報告番号	（注１）

特定燃料体挿入報告書

原子力規制委員会　殿

住所
氏名　（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第１項及び国際規制物資の使用等に関する規則第48条第６項の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名称		事務上の連絡先	名称	
				所在地	
	所在地			所属部署	
				報告書の作成者の氏名	
核燃料物質計量管理区域の符号		（注２）		電話番号	
				電子メールアドレス	